



8月28日 野々市中央公園の「国際優秀つばき園」認定報告（椿館にて）

ごあいさつ

令和2年9月3日

9月に入りましたが、まだまだ真夏日が続きます。

本格的な秋は、もう少し先になると思いますが、日の入りの早さや夜半の虫の声に、その気配が感じられるようになりました。

今年の夏は、じょんからまつりを始めとした大きな行事や、それぞれの地域での夏祭りなど、多くの催しが中止となりました。市民の皆さんと直接お話ができなかったことだけでなく、皆さんのいきいきと活躍される姿や、その笑顔にお会いできなかったことがとても残念です。

8月12日には野々市中央公園の「国際優秀つばき園」認定証が届きました。昭和49年に町花木に指定して以来、椿をまちづくりの象徴としてまいりました。平成29年3月の「第27回全国椿サミット 野々市大会」開催に合わせ、「愛と和 花のギャラリー のいち椿館」を開館。「椿山」も含めた野々市中央公園は、県外からも椿愛好家が訪れる椿の名所となりました。日本では9番目、本州では初の認定となります。世界的に認められたことは大変光栄であり、椿を愛する皆さんの思いが今回の結果に繋がったものと心から感謝申し上げます。

野々市ならではのモノ、野々市らしいコトでの胸を張れる存在は、観光資源としてだけでなく、本市に元気を与えてくれます。

10月1日からは、本町通りの国指定重要文化財「喜多家住宅」が公有化されます。あらためて、市民の皆さんに重要文化財としての存在感を感じていただけるような機会をつくってまいりたいと思います。喜多家住宅や中央公園、カレードやカミーノなど野々市を象徴する施設や場所、それら「点」を結んだ「線」を皆さんが歩くことで、まだまだ隠れた野々市の魅力を発見するきっかけになればと思います。

このたび、本市では、起業を目指す方を支援するため、創業環境応援事業「シェアードオフィス野々市」を始めます。創業環境の整った「いしかわ大学連携インキュベータ i-BIRD（アイバード）」のオフィススペースを市が借り上げ、起業を志す方や起業後間もない方へ低価格でお貸しするものです。サポート体制も整っていますので、大きな夢に向かってチャレンジする皆さんが活躍できる舞台づくりを行政として精一杯、応援したいと思っております。

コロナ禍の中ではありますが、今できること、すべきことを着実に進め、皆さんとまた笑顔でお会いできる日を楽しみにしています。